

安全で簡単なフォークリフトの転倒角試験の実施が可能

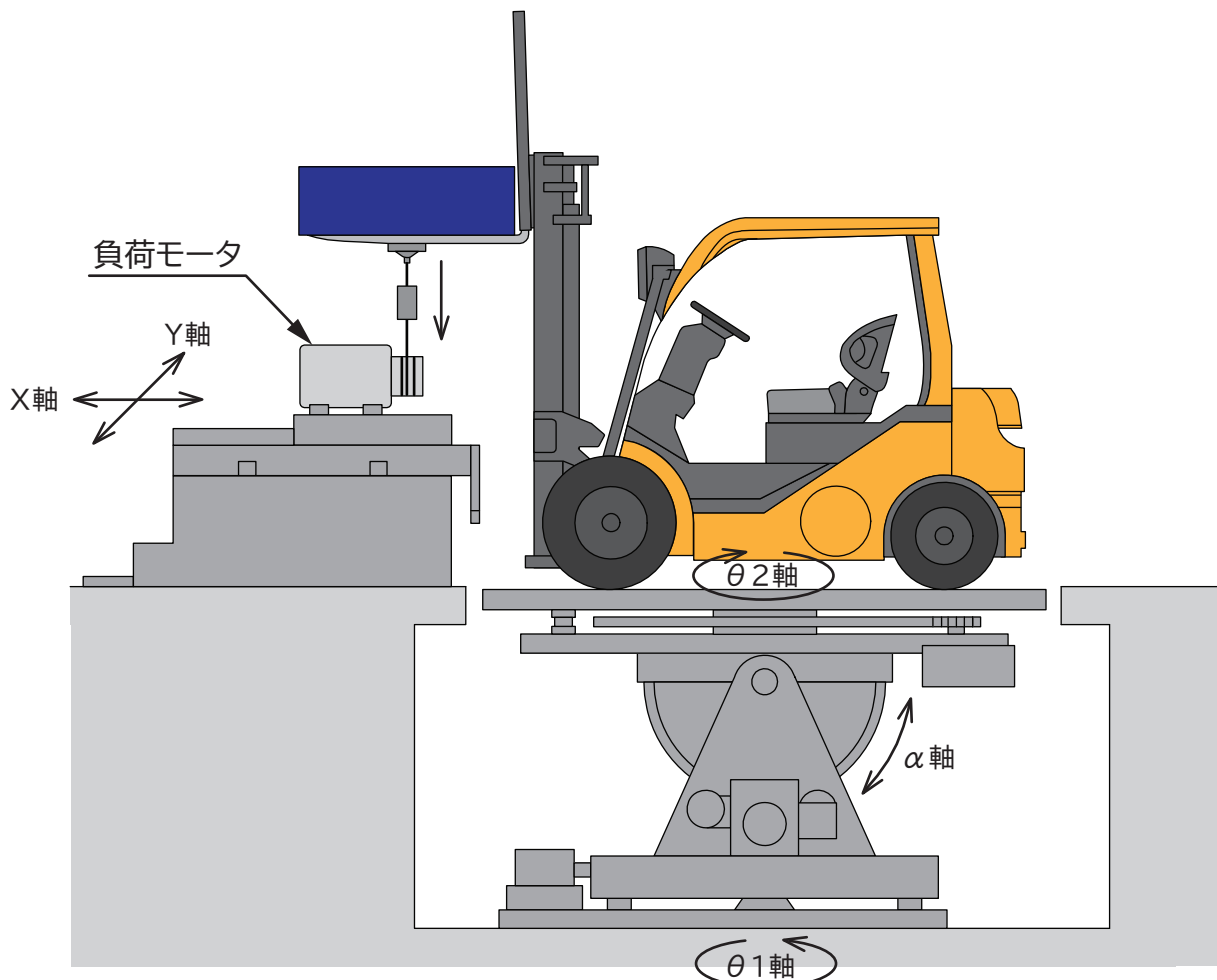
疑似負荷方式

全自動転角試験装置

型式 / FL-100

本装置は、フォークリフトに義務付けられている転角試験用の装置です。

- ✓ 重りを使用しないため、落下の危険が無く安全な試験が可能
- ✓ 車両をセットする定盤が全方向に傾斜するため、車両の入れ替えが不要
- ✓ 定盤を自動で位置決めできるため、面倒な車両の位置決め作業が不要

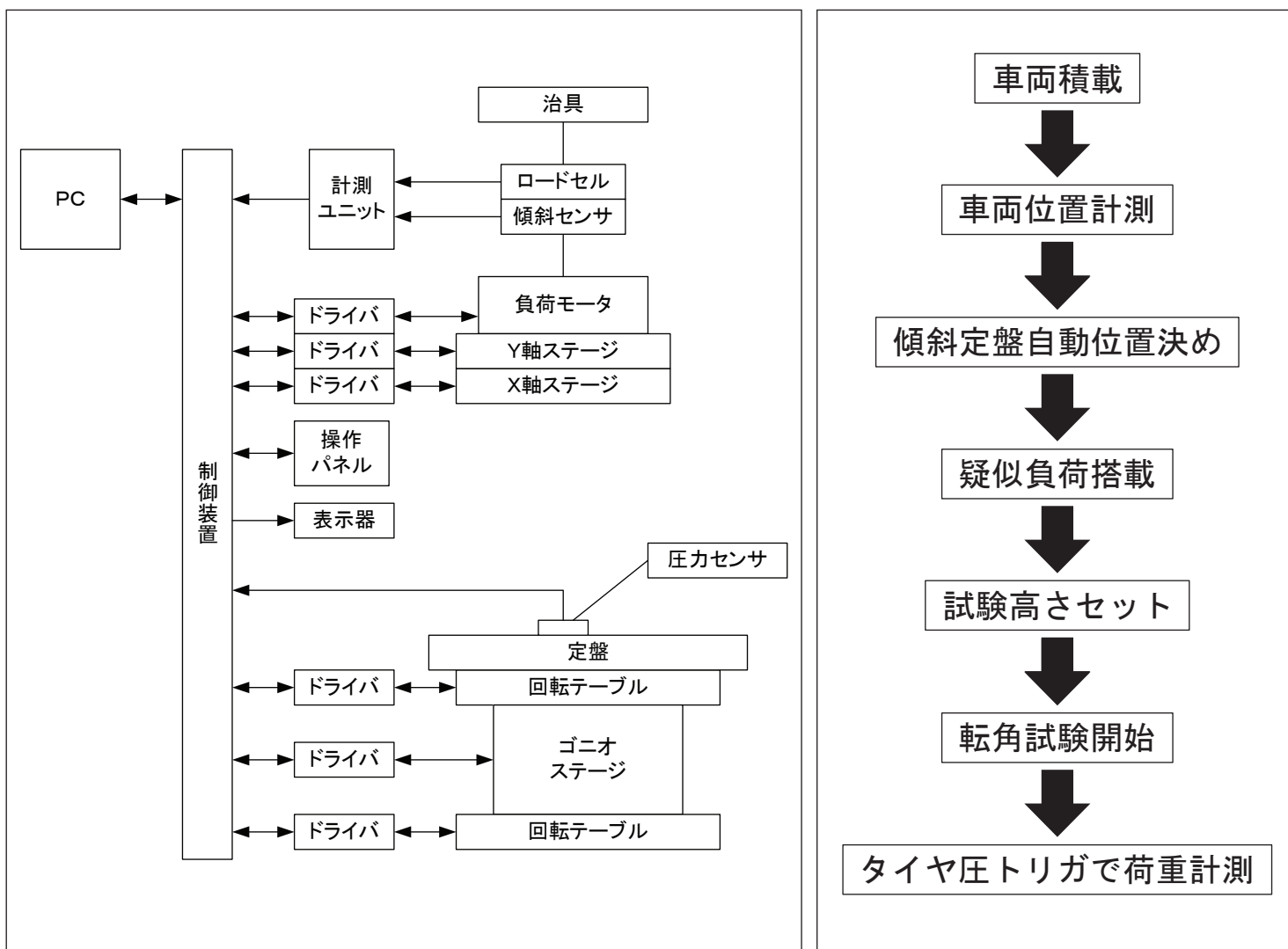


※外観はイメージです

■ 仕様

項目	内容	備考
試験規格	JIS D6011-1 / -2 / -3 / -4 / -5 / -6	
疑似負荷範囲	0.1t ~ 10t	変更可能
荷重印加高さ	8m	変更可能
傾斜定盤サイズ	φ5000mm	変更可能
傾斜方向	全方向(360°)	
傾斜角度	30°	
疑似負荷精度	±0.1% of FS	
計測項目	荷重、傾斜角度、チェーン圧、タイヤ圧	

■ ブロック図



●開発・製造 Development / manufacture

NST 株式会社 エヌエステー

〒433-8103 静岡県浜松市中央区豊岡町58番地

PHONE. 053-430-6311 FAX. 053-430-6312

<http://www.nst-co.com>